

下野竜也

展覧会の絵

2021年は下野竜也とPACの
「展覧会の絵」で幕開け!
新進気鋭・北村朋幹は
ラフマニノフの2番でPAC初登場!



〈指揮〉下野 竜也
Tatsuya Shimono, Conductor

©飯島隆

グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
Mikhail Glinka: "Ruslan and Lyudmila" Overture

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18
Sergei Rachmaninoff: Piano Concerto No.2 in C minor, op.18

ムソルグスキー（ラヴェル編）：組曲「展覧会の絵」
Modest Mussorgsky (arr. Maurice Ravel): Pictures at an Exhibition



〈ピアノ〉北村 朋幹
Tomoki Kitamura, Piano

©TAKA MAYUMI



〈管弦楽〉兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2021. **1/16** 土 3:00PM開演(2:00PM開場) 兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO** 大ホール
A ¥3,000 B ¥1,000 (税込/全席指定) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口すぐ JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

10:00AM~5:00PM(月曜休 ※祝日の場合翌日)

発売

12/10(木)

インターネット
予約

芸術文化センター ▶ <http://www.gcenter-hyogo.jp>

e+(イープラス) ▶ <http://eplus.jp>

ローソンチケット ▶ <http://l-tike.com>

チケットぴあ ▶ <http://pia.jp/t/>

直接購入

芸術文化センター2階総合カウンター
12/11(金)より残席がある場合のみ

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、
出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

下野竜也「展覧会の絵」

2021年の幕開けは下野竜也と共に！下野はPACの創設間もないころから共演を重ね、コロナ禍での公演の在り方を考える「オーケストラ公演の再開に向けて～ディスカッションとデモ演奏～」(2020年6月19日ライブ配信実施)にも出演するなど、PACには欠かせない指揮者です。新型コロナウイルスの影響により、もともと出演を予定していた2020-21シーズンの定期演奏会は実施を見送っておりますが、このたび特別演奏会の形で出演が決定しました。

新年最初のプログラムに選ぶのは、ロシア出身の作曲家による名曲中の名曲たち。躍動的な旋律で冒険の始まりを告げる歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲で幕を開け、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲 第2番」へと続きます。ソリストを務めるのは、PAC初登場の気鋭のピアニスト・北村朋幹。北村は14歳で東京音楽コンクール優勝、その後国内外の主要オーケストラと共演するなど、10代の頃より第一線で活躍し続けている注目の奏者です。そして最後に、ムソルグスキー「展覧会の絵」をお届けします。「展覧会の絵」はムソルグスキーが友人ヴィクトル・ハルトマンの遺作展で絵を見た時の体験を元に作られた作品で、管弦楽用にアレンジされたモーリス・ラヴェル編曲版は、豊かな色彩が目浮かぶような華麗なメロディーが特徴です。

実力派指揮者・ピアニストと共に贈りする名曲プログラムを、新年のスタートにどうぞご堪能ください！



©飯島隆

〈指揮〉下野 竜也

Tatsuya Shimono, Conductor

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月～)、
広島ウインド・オーケストラ音楽監督(2011年1月～)。

鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝と齋藤秀雄賞受賞、
2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの

優勝で一躍脚光を浴びる。

国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、シリコンバレー響、バルセロナ響など国際舞台での活躍が目覚ましい。

これまでに読売日本交響楽団初代正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任客演指揮者、同常任首席客演指揮者を歴任。

京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授、東京芸術大学音楽学部指揮科非常勤講師として後進の指導にもあたる。

太鼓芸能集団「鼓童」ミュージックアドバイザー。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

オフィシャルサイト <http://www.tatsuyashimono.com/>



©TAKA MAYUMI

〈ピアノ〉北村 朋幹

Tomoki Kitamura, Piano

愛知県出身。これまでに浜松国際ピアノコンクール第3位、シドニー国際ピアノコンクール第5位ならびに3つの特別賞、リーズ国際ピアノコンクール第5位、ボン・テレコム・ベーターヴェン国際ピアノコンクール第2位を受賞。

第3回東京音楽コンクールにおいて第1位ならびに審査員大賞(全部門共通)受賞、以来日本国内をはじめヨーロッパ各地で、オーケストラとの共演、ソロリサイタル、室内楽、古楽器による演奏活動を定期的に行っている。録音は最新アルバム「Bagatellen」を含む4枚のソロアルバムをフォンテックよりリリース、レコード芸術をはじめとする主要紙において好評を得ている。

東京藝術大学に入学後、2011年よりベルリン芸術大学ピアノ科で学び最優秀の成績で卒業。

伊藤恵、エヴァ・ポプウォッカ、ライナー・ベッカー各氏に師事。現在はフランクフルト音楽・舞台芸術大学に於いて、イエスパー・クリステンセン氏のもと歴史的奏法の研究に取り組んでいる。

オフィシャルサイト <http://tomoki-kitamura.com/>

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra



2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。 [http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)

PACコアメンバーの演奏をご自宅でも！

Meet-HPAC リサイタルホールから

PAC公式YouTubeにて好評配信中！(視聴無料)



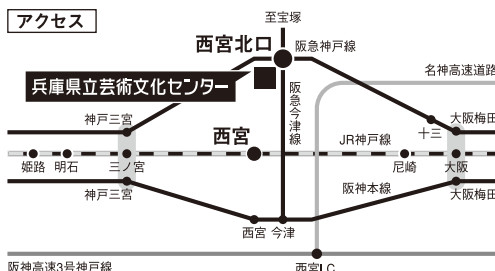
新型コロナウイルス感染予防対策 ご協力のお願い

〈チケットご購入のお客様へお願い〉 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。

- ▶ 入場者数を制限して販売する場合があります。
- ▶ プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
- ▶ 37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ▶ マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)
- ▶ 感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の〈当センターをご利用のお客様へ〉をご確認ください



©阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
 ©JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
 ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。